



ロータリー：  
変化をもたらす

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

# 鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町2-10)

例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

平成29年8月8日(火) 第2812回 例会 (本年度第5回)

8月22日(火)	だだちゃ豆家族例会
8月29日(火)	会員スピーチ 武田啓之君「会社経営について」
9月5日(火)	ゲストスピーチ 米山選学生 マリエッタさん
9月12日(火)	ゲストスピーチ 清川屋社長 伊藤秀樹氏

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/>



8年 小林 健郎 君 1年 加藤 一行 君



## あ 会長報告

会長／木村 節

先週の金曜日、青少年交換留学生の小林さんがアメリカへ出発しました。地区の本間さんから朝6時半に電話があり、お見送りして参りました。

それから、来週は休会になりますが、次のだだちゃ豆家族例会に、会津若松南クラブから会長の石黒様と友好クラブ委員長の小貫様がご出席です。東江戸川の方はまだ返事が来ておりません。間もなく連絡があると思います。

ガバナーの公式訪問のスケジュール、開始が17時 懇親会を含めて20時半で終わると各クラブからきております。当クラブの公式訪問については、理事会等でお話をさせていただきます。

今、東クラブさんの30周年のお話ありました。来年は武田年度での60周年ということで、皆さんで頑張って参りたいと思います。

## 幹事報告

幹事／佐藤 誌郎

### ○鶴岡東ロータリークラブ

鶴岡東ロータリークラブ創立30周年記念式典の案内

日時：10月21日(土) 午後2時

会場：グランドエル・サン

登録料：一人10,000円 締切8/31

### 鶴岡市新文化会館について

妹島設計事務所 池田 賢氏

2012年、設計者選定のプロポーザルを開催し、私たちもそれに応募させて頂きました。当時全国の設計事務所10社が参加し、プレゼンを行って、設計者として選定頂きました。

その後、基本設計、実施設計という形で、設計業

務を進めていきますが、全部で10回ぐらい市民の方とお話し合いをする機会を設けて頂きました。その中で、搬入する場所、練習室や事務室の配置などを詰めていって、設計の平面をまとめていきました。

また、この鶴岡市を囲んでいる羽黒山、月山、母狩山、金峯山を望む道路からの眺望を、大きい文化会館が建つても保存するようにという要望がありました。例えば、駅の方から文化会館に向う馬場町、泉町線を走って行くとこの先に、金峯山と母狩山が見えますが、これを建物が邪魔しないようにして欲しい、こちらの鶴岡羽黒線から見える、羽黒山、月山に向けて大きく建物が邪魔するような形にはならないようにということで、一番高い部分、フライタワーの配置計画を考え、山の眺望が保存されるよう計画をしています。

また、雪に対してどのような対策が必要か、どういった形状でなければ雪の問題が起きてしまうか、などを色々調査して、設計案をまとめていきました。その中で、北海道工業大学の教授にご協力頂いて、過去40年から50年ぐらいの気候データを調査し、今後、どういう気候が考えられるか、雪の性質などを調査して、屋根の形状、屋根の断熱方法などを検討してきました。また、風が強いというのも設計の最初の方からお聞きしていましたので、実際に模型を作り、雪や風の性質に合わせて、実験装置を用い、何度も実験を繰り返し、屋根の形状を検討しました。

施工の話になりますが、屋根を分解し、パネル一個一個の形をつくって、一枚あたりどれだけねじっていくか、施工可能かどうかを3D上で解析して、施工業者の方、メーカーの方に実際形状を見て頂いて、造れる物に変えていくということをしています。

会員数	29名
出席	15名
出席率	57.69%
前々回確定出席率	92.86%

■RI会長 イアン H.S. ライズリー

■地区ガバナー 鈴木 一作

■会長／木村 節

■副会長／菅原成規

■幹事／佐藤詩郎

■会長エレクト／武田啓之

■会報委員会／阿蘇司朗・菅原成規・迎田 健・前田 優・真島吉也

事務局：山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

地盤が悪く、杭への負担を軽減させるため、上の建物となるべく軽くすることを検討し、その中で、屋根の形状を再現していくには、どういう構造が合理的か施工業者数社からヒアリングをして、検討していました。

今施工している建築の平面図では、市役所の方から入り、鶴岡アートフォーラムの方に抜けていく L 字のエントランスホールがあります。ここから、致道館の方の眺望を眺めることができます。メインのホールは、真ん中に設置し、客席があります。こちらに練習室 2 室と、事務室、会議室、後ろは楽屋側があり、リハーサル室と搬入室は、物の搬入が多くあるということから、駐車場の近くに設置をしています。

音響の検討は、3D 上で計測します。音源をステージにおいて、音の流れを解析します。例えば、赤は一回壁にあたって反射し、自分の所にもどってきたもの、黄色は二回、緑は三回で、つまり、緑が多ければ多いほど、音の長さが長く感じる。赤は音の大きさを強く感じるということになります。まんべんなく各色が座席に、均等に入っていくような形状になるように調整を繰り返し行いました。

舞台に関しても、市民の方、市役所の方と相談をしながら検討しています。舞台の大きさが、倍近く大きいものになり、ステージの中でいろんな舞台芸術を作る事ができる形になっています。

全体を地元の杉材の天井にしており、床はコンクリートです。これは楽屋です。楽屋の側も、普通一般的にホールとなると、例えば地下に楽屋が追いやり、暗い空間になってしまいますが、演者の方にも、また市民で演出をする方にも快適な空間であることを考え、バックヤードもエントランスホールと同様に明るく居住快適に過ごせるような場所を提案したいと考えました。これも小部屋の楽屋がここに並んでいて、それぞれ明るい部屋を作るように心がけています。

これはぐるりと回ってエントランスホールの反対側に、アートフォーラム側のエントランスホールに回ってきたところです。これらの階段を登ってホールに入ることができます。

これは二階の通路部分です。建物を回っていくなかで、こういう屋根にすごく近く体感できる場所もありますし、その色々な屋根の形の中で、外側だけじゃなく、中に関しても、どういった空間が作れるかということを模型等で検討しながら作成を進めました。

こちらが、ホールです。ホールも舞台、客席共に今はもうすでに施工が完了していて、検査をいろいろしているところです。12 メーターの高さのプロセニアムがあり、この幅は 18 メーターです。客席が並んで、どの席からもステージが見やすいように座席の調整をしています。この後ろに少し見えているのが音響反射板ですが、これらが舞台の上に収納

されて、これらが降りてきて、音楽利用の体制になり、これを上げると、幕が出てきて演劇関係の事に使える形状になります。

これが、客席側をステージから見たところです。座席の方もすべて施工は完了しており、今、いろんな舞台関連の方、コンサルの方に見ていただいている。かなりステージが近く見えるホールが出来上がっていると思います。

文化会館自体の工事は今月で終り、9月 30 日に竣工式を迎ますが、これから使うことで市役所の方といろいろ検討をしていくって、いろんな使い方、より多くの方に使われるようこれからも検討を続けて行きたいと思います。



### 30周年のご案内

鶴岡東ロータリークラブ会長 佐藤 勉君

鶴岡東 RC 会長の佐藤と申します。

今日は 30 周年記念式典のご案内でお邪魔させていただきました。

当クラブはスポンサークラブの鶴岡 RC 様、鶴岡西 RC 様の御指導を賜り、1987 年 10 月 12 日に設立され、この度 30 周年を向かえます。10 月 21 日土曜日に行います。どうぞ、皆さんの参加を心よりお待ちしております。記念講演を酒井忠久様より「西郷南洲と荘内」という演題でご講演をいただきます。ちょうど来年 1 月からの NHK 大河ドラマが「西郷（せご）どん」なので、皆さん是非お聞きいただければと思います。

### 委員会報告

☆ローターアクト委員会

委員長 越智 茂昭君

2017-2018 年度 国際ロータリー第 2800 地区 RAC 第 1 回会長幹事会について

参加者：ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、その他ロータリアン 7 名、ローターアクター 6 名

場所：ガバナー事務所（寒河江市）

内容：前年度地区終始決算報告、本年度地区事業予定、各クラブ事業予定、夏季交流会報告

その他：地区大会における RAC の活動報告は諸般の事情により時間が制限される

☆出席委員会

◆マイクされた方

阿部純次君 真島吉也君

◆ゲスト

妹島設計事務所 池田 賢氏

◆ビジター

鶴岡東ロータリークラブ 佐藤 勉君

鶴岡東ロータリークラブ 佐藤徹志君



木村 節君